

2026年2月18日
イオン株式会社

鈴鹿市とイオン株式会社の連携と協力に関する包括協定締結について

健康増進・福祉の向上に関することなど9項目で連携して課題解決を目指します

イオン株式会社（取締役 代表執行役社長：吉田 昭夫）と三重県鈴鹿市（市長：末松 則子）は2026年2月18日、連携と協力に関する包括協定を締結します。

イオンと鈴鹿市は、これまで災害時の支援に関する協定締結など、地域の課題解決に向けた取り組みを進めてきました。

【主な連携事項】

- (1) 健康増進・福祉の向上に関すること
- (2) 地域の安全・安心に関すること
- (3) 地産地消・地域資源の活用に関すること
- (4) こども・子育て支援に関すること
- (5) スポーツの振興に関すること
- (6) 人権啓発に関すること
- (7) カーボンニュートラルに関すること
- (8) デジタル化の推進に関すること
- (9) その他、地域の活性化及び市民サービスの向上に関すること

連携と協力に関する包括協定を契機に、ヘルス＆ウエルネスに関する取り組みや、子育て支援に資するコミュニティの形成などを目指してまいります。今後は、これらの取り組みを通して、相互の連携と協力をより一層強化し、市民サービスの向上に貢献してまいります。

■これまでの鈴鹿市とイオンの取り組み例

【モータースポーツイベントの実施】

「SUZUKA MOTORSPORTS OPENING STAGE」

in イオンモール鈴鹿

イオンモール鈴鹿は、鈴鹿市の地域資産であるモータースポーツの振興に向け、「鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会」に参画しています。地域の皆さまやイベントで訪れた方が快適に楽しめるイベントを継続的に実施しており、鈴鹿市および地域関係者と連携しながら、地域活性化に取り組んでいます。



以上